

市長と語りっしょー!

平成25年度 市政懇談会 開催報告

平成25年度に開催した4小学校区での主な懇談内容を報告します。

この「市政懇談会」は、須藤茂市長が市政運営の方針や課題などを市民のみなさんへお話しするとともに、市民のみなさんからご意見・ご提案をいただき、また地域の課題などについて、市民のみなさんと一緒に考え、知恵を出し合うことを目的に、平成25年10月から小学校区単位で順次開催しているものです。平成26年度は8小学校区で開催をしていく予定です。



アルテリオ1階集会室

下館小学校学区
参加者 46人

10月29日

【テーマ1】地域医療の整備（新中核病院の整備等）

- 新中核病院は、駅に近いほうが良い。
- 機能が分散する機能分担方式は、利用しづらいと思う。

【テーマ2】中心市街地の活性化（スピカビルの有効活用、商店街の活性化等）

- スピカビルは、市民にとって使いやすい空間にしてほしい。
- 市役所本庁舎・武道館・市民会館を更地にして、跡地に市民ホールを作ってはどうか。
- 若い人が頑張っているいろいろなイベントを行っているので、情報発信してほしい。など

【その他の意見】

- 下館地区の甲乙丙は範囲が広く分かりづらいので、町名での表記を。
- 若い人の働く場を増やすためにも、企業誘致をお願いしたい。
- 地域の活性化のために、50号線沿いに「道の駅」を作れないか。

関城東小学校学区
参加者 22人 2月18日



黒子公民館

【テーマ1】通学路を含めた学校における子どもたちの安全確保について

- 通学路の安全対策として、歩道・排水路の設置を含めた整備をしてほしい。
- 通学路の草刈りについては、効果的に実施してほしい。

【テーマ2】空き家問題の現状と対策について

- 空き家対策として、早く条例を作ってほしい。
- 空き家を有効活用するために、市で買い上げ・売却を行ったり、市と連携して貸し出したりする方法もあるが、どうか。など

【その他の意見】

- 市への要望先窓口（担当課）が、分かりづらい。
- 公民館の図書室の本について、もっと充実させてほしい。
- 公民館の老朽化が激しいため、修理等してもらえないか。

筑西市の皆様が主役です!! 地上デジタル111ch コミュニティチャンネル!

★小・中学校入学式特集★

放送期間：4月21日（月）～4月27日（日）
放送時間：9：00～21：00～ 他

各学校により放送日時が異なります。詳しくはケーブルテレビのホームページ（※）、または電子番組表（EPG）でご確認ください。
※ホームページは4月中旬掲載予定

CC9生活安全情報メール配信サービス

登録無料!

ケーブルテレビでは筑西市に関する情報や建物火災情報、防災・防犯情報などをリアルタイムで電子メールに配信するサービスを提供しております。登録は無料です。

登録はこちら→ <http://www.cc9.jp/>（ケーブルテレビホームページ）
<http://cc9.easypocket.jp/k/>（携帯電話から）



筑西ケーブルテレビ 筑西市乙37武蔵屋ビル1F 携帯電話からもおかけ頂けます。
※筑西市が出資する第3セクターの会社です。 ☎0120-09-1311



【テーマ1】 協和中学校における学校運営の現況と今後の方策について

- 学校教育として、親と子を交えて専門の先生のカウンセリングが必要ではないか。
- 生徒たちは、先生ともっと話したがっているように感じる。もっと話し合いが必要ではないか。

【テーマ2】 筑西市の平成 26 年度の予算編成方針及び重点事業の内容について（特に、協和地区における現況と対応について）

- 人口減少における今後の税収減に対して、企業誘致を積極的に行ってほしい。
- 都市計画税の充当先・充当事業について教えてもらいたい。など

【その他の意見】

- 新治廃寺跡・新治郡衙跡は見学者が増加している。魅力ある史跡なので、見学者のために周辺に駐車場を整備してほしい。
- 子どもたちが安心して住めるようなまちづくりをすることが大事だと思う。



【テーマ1】 地域医療の整備

- 新中核病院建設については、桜川市の議会対策が必要ではないか。
- 優秀な医師を集めないと、病院機能がうまく働かないのではないか。
- 新中核病院の形態は、公設民営が良いと思う。

【テーマ2】 市役所本庁舎のあり方

- 本庁舎をスピカビルに移転するとのことだが、税金を効率よく使い、無駄の無いように考えてほしい。
- スピカビルに移転するより本庁舎を耐震化して、今後も使用していけないか。
- 耐震化がだめならば、別の場所へ建設を考えてもいいのではないか。など

【その他の意見】

- 火災などの危険性があるので、空き家の対策を行ってほしい。
- 用水路に木や草が生えてしまい流れが悪く、大雨では道路へ越水しているところもある。なんとかならないか。
- 耕作放棄地が、原野化してしまい景観が悪くなってしまっているのを、改善してほしい。

市政懇談会は

現在、小学校区単位で順次開催していますが、団体を対象とした懇談会も開催します。

ご希望の団体は、広報広聴課まで申し込んでください。

内容 = あらかじめ設定したテーマを踏まえた意見交換、地域等の課題についてのフリートーク

対象 = 原則、対象地域に在住・在勤・在学している人

参加については当日参加もできますが、会場準備のため事前に申込用紙又は電話で申し込んでください。（申込用紙は広報広聴課、各支所総合窓口課に備え付けてあります。市ホームページからもダウンロードできます。）

■ 問い合わせ・申込み

広報広聴課 内線 314 Fax : 24-2513 メール : kouhou@city.chikusei.jp

みなさんの声を、ぜひお聞かせください

▼ 懇談会の様子



志学塾一般クラス案内

4月10日 曜日より授業スタート

小学・算理国語クラス			
◆基礎学力の育成から応用力の養成 ◆学校の内外の自主学習も可			
学年	コース	週回回数	月額(税込)
新小2~新小4	算・国	90分×1	5,000円
新小5~新小6	算・国・理・社	90分×2	11,000円

小学・英語クラス			
◆楽しく無理なく英語に親しみ ◆聞く力と話す力を身につける ◆高校合格を目的とする			
学年	コース	週回回数	月額(税込)
新小4~新小6	入門	90分×1	5,000円
	初級	90分×1	5,000円
	上級	90分×1	6,000円

中学生クラス			
◆定期テスト対策、自習室完備			
学年	コース	週回回数	月額(税込)
新中1	数・英・国	120分×2	14,000円
	理・社	120分×1	5,000円
新中2	数・英・国	130分×2	15,000円
	理・社	120分×1	5,000円
新中3	数・英・国	130分×2	15,000円
	理・社	120分×1	6,000円

土曜5科目特訓ゼミ(中3) 2学期より土曜日に実施

志学高等学校予備校一般クラス案内

4月10日 曜日より授業スタート

◆センター校 ☎0296-25-0075			
学年	コース	週回回数	月額(税込)
新高1	英・数・化	90分×各1	▲9,000円
新高2	英・数・化・物	90分×各1	▲9,000円
新高3	センター対策(A3B)	120分×各1	▲12,000円
	センター対策(英語)	100分×1	10,000円
	数学特	100分×1	10,000円

一人ひとりに応える
志学塾
 SHOGAKU
志学高等予備校
 ☎0120-25-0054
 受付/月~土曜日
 午後3:00~10:30

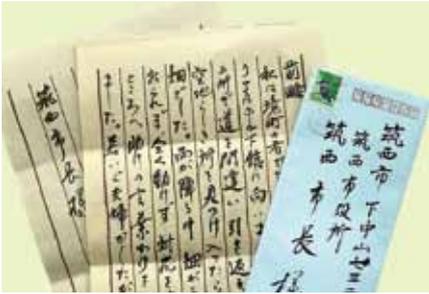


4月中は

入会金 (10,800円) 無料

下館本校・志学教育センター・しがく翔翔館・玉戸校
 明野校・結城校・真岡校・真壁校・下妻校

若いご夫婦に心から感謝申し上げます



境町在住の方から須藤市長宛てに
お礼の手紙が届きました。

内容は、3月5日に市内を訪問した際、雨でぬかるんだ畑に車が落ちてしまい途方にくれていたところ、若いご夫婦が雨の中車を引き上げてくれたそうです。「名前も言わず、『お互いさん』と言って立ち去った方に感謝いたします」という内容でした。

暴力のない社会を DV防止セミナー



ドメスティックバイオレンス(DV)の被害に悩む女性の支援を目的に活動するグループ、WESTらいず(中条美智子代表)が、DV防止セミナーを2月23日アルテリオ会議室で開催しました。セミナーでは、DVについてグループ討論。中条さんからは「求められる支援と対応」などのお話がありました。

渡辺和弘さんが農林水産大臣賞受賞



米の安定生産や品質向上、安心・安全への配慮などに寄与したとして、渡辺和弘さん(旭ヶ丘)が県稲作共進会で最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞しました。

渡辺さんは、無人ヘリや大型農業機械を導入し、効率的な普通作経営を行うとともに、後継者の育成にも熱心に取り組んでいます。

復興を願い鎮魂の祈り キャンドルナイト



2月22日、市ネットワーク協議会(関根静子会長)主催の「キャンドルナイト筑西2014」がアルテリオ前広場で行われ、東日本大震災の犠牲者への鎮魂と復興を祈り、キャンドルに火が灯されました。

関根会長は「親子の絆・家族の絆・地域の絆を大切にしたい」とあいさつをしました。

食の安全・安心講演会 ～アルテリオ集会室



2月23日、市主催「食の安全・安心講演会」で、TBSテレビ報道局/解説・専門記者室長の杉尾秀哉さんによる、「報道から見たこれからの日本について」の講演が行われました。報道番組の裏話から、東日本大震災により、日本は食の安全に意識が高まっている話など幅広い内容に150人の参加者は耳を傾けました。

低炭素社会の構築を！ エコの木プロジェクト



地球温暖化防止活動の報告・学び・連携の輪を広げようと、低炭素杯実行委員会(小宮山宏委員長)主催の低炭素杯で、茨城県からは「筑西市商工会エコの木プロジェクト部会・エコカレッジ23・茨城大学ICAS・いばらき自然エネルギーネットワーク」が参加し、東京ビッグサイトでプレゼンを行いました。

Bridal Fair

～ダイヤモンドホール～

4月27日

10:30～

模擬挙式
婚礼料理試食会
トイ試着・相談会

完全予約制 参加費 1,000円

感動溢れる結婚式を ダイヤモンドホール

ティールounge「アスナロ」にて軽食始めました。

メニュー	チキンカレー (サラダ・ドリンク付)	1,080円
	チキンカレーハーフ (//)	760円
	ピザトースト (サラダ・ドリンク付)	860円

☎0296-28-8511

茨城県筑西市玉戸 1053-4
<http://www.s-diamondhall.co.jp>



リーダーシップを発
展する社会で

「大学時代にも留学を考えましたが、海外旅行先などで英語で話ができるようになって、目的を果たしたつもりでいました。けれど、英語力という意味ではなく、本当の意味でのコミュニケーションを実感したいと思うようになって…」。

間々田直子ままだなおこさん（26歳、甲大町）は、内閣府が行う「東南アジア青年の船」に参加した理由をそう話します。



平成25年度内閣府青年国際交流事業
第40回「東南アジア青年の船」
日本参加青年ユースリーダー

間々田直子さん

「私たちは、国内で事前研修を重ねた後、11月7日に東京から出航。ベトナム、タイ、シンガポール、フィリピンに寄港し、12月16日、東京に帰港しました。船上では、各国の文化を紹介するプレゼンテーションやクラブ活動、ディスカッション活動を行いました。訪問国では、ホームステイや課題別視察を通して、文化を学び交流しました。」

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「東南アジア青年の船」で、間々田さんは大きな挑戦をしま

「私たちが、国内で事前研修を重ねた後、11月7日に東京から出航。ベトナム、タイ、シンガポール、フィリピンに寄港し、12月16日、東京に帰港しました。船上では、各国の文化を紹介するプレゼンテーションやクラブ活動、ディスカッション活動を行いました。訪問国では、ホームステイや課題別視察を通して、文化を学び交流しました。」

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「東南アジア青年の船」で、間々田さんは大きな挑戦をしま

文化や価値観が違っても、心が通う瞬間が必ずある

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。

「毎日『リーダーでいること』のプレッシャーと戦っていた」という間々田さんを勇気づけたのは、各国の青年たちでした。「各国のリーダーと悩みを話して『自分のチームを信じよう。一人ひとりとリーダーとしてじゃなく、友人』として接しよう」と言われ、ハツとしました。



各国ユースリーダーがラオス首相を表敬訪問



各国ユースリーダーたちと



船の中では参加青年たちがそれぞれの文化を紹介しあいます



各国の全参加青年を代表してスピーチをする間々田さん



ラオスのトンジン・ダンマヴォン首相と